

## 事後評価の視点と対応方針決定の考え方

(個別補助事業を評価する場合)

### ■ 事後評価の視点

- ① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化
- ② 事業の効果の発現状況
- ③ 事業実施による環境の変化
- ④ 社会経済情勢の変化
- ⑤ 今後の事後評価の必要性
- ⑥ 改善措置の必要性
- ⑦ 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性

※①～⑦の視点について事業の種別ごとに事業の特性に応じて項目と内容を設定

※⑤～⑦の視点については、①～④の視点を踏まえ必要性を検討

### ■ 対応方針決定の考え方

事後評価の視点	対応方針
⑤～⑦の評価内容	
必要性が無い場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の事後評価の必要性はない</li> <li>・ 改善措置の必要性はない</li> <li>・ 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性はない</li> </ul>
必要性がある場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の事後評価</li> <li>・ 改善措置</li> <li>・ 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの検討</li> </ul>